

●まえがき●

近年の経済社会状況の変化に対応して、教育訓練も速やかに対応していく必要がありますが、その推進にあたってテキストなどの教材の果たす役割は大変重要な要素となっています。

各職業能力開発施設では各種の優れた教材が指導員の手により自作されており、現在もその営みが続けられ教育訓練内容の充実に寄与しています。しかしながら、この貴重な財産である自作教材の多くは指導員個人や各職業能力開発施設単位の活用にとどまっているのが実情です。

職業能力開発大学校研修研究センターでは、平成2年度から全国の公共職業能力開発施設または指導員の御理解により自作教材を提供していただき、「自作教材リスト」(平成2年度版・教材情報資料NO.2、平成4年度版・教材情報資料NO.7、平成6年度版・教材情報資料NO.20)としてまとめてきました。その後も多くの自作教材が提供されましたので、平成8年度版として改定をしたものです。各職業能力開発施設で作成された教材が教育訓練界全体の共有財産として多くの人々に活用されるために、本資料がその手がかりとなり、同時に、今後のより充実した教材作成の参考となることを期待いたします。

なお、本資料を御利用する場合は、別紙「利用の手引き」を一読の上御活用下さい。

職業能力開発大学校
研修研究センター

〔利用の手引き〕

●本資料を利用される場合は、以下のように御活用下さい。

1 提供された施設あるいは作成者への直接の提供依頼は御遠慮下さい。

2 問合せは、原則として電話ではなく別紙「自作教材連絡 FAX 用紙」で職業能力開発大学校広報普及室までお願いします。

3 閲覧・複写については以下のようにお願いします。

(1) 閲覧について

本資料に掲載したテキスト・ビデオは、職業能力開発大学校研修研究センター（研究棟1階ロビー）に陳列していますので、自由に閲覧できます。

(2) 複写について

イ. コピーサービスはしていません。

ロ. 原則として、職業能力開発大学校へ研修等で来校された場合に、各自で複写をお願いします。なお、ソフト・ビデオ教材の場合は、フロッピーディスク・ビデオテープを御持参下さい。

ハ. 職業能力開発大学校へ来校の機会がない場合は、以下のようにお願いします。

(イ) 連絡は、原則として電話ではなく別紙「自作教材連絡 FAX 用紙」でお願いします。

(ロ) 職業能力開発大学校広報普及室から、教材を郵送しますので各自で複写の上、1週間以内に返却下さい。

4 作成者との意見交換について

本資料は、指導員の情報交流の一助になることを第1の目的としていますので、提供された教材を使用してみての問題点・感想ではなく、このように改善しましたがどうか、あるいは、自分はこのような教材を作成し使用しているがどうかといった具体的、建設的な意見交換をお願いします。また、別紙に「教材情報交換 FAX 用紙」を添付いたしましたので、御活用下さい。

5 その他

自作教材に関する御意見、御希望を寄せ下さい。連絡は別紙「自作教材連絡 FAX 用紙」でお願いします。

自作教材連絡 FAX 用紙 (該当欄に記入の上、送付下さい)

受信先：職業能力開発大学校
研修研究センター 広報普及室
FAX 0427-63-9048

発信先： 施設名：
住所：〒
氏名：
TEL 番号：
FAX 番号：

●自作教材リスト（平成8年度版）について

(1) 教材の送付依頼

職業能力開発大学校に来校が困難なため、以下の資料を送付下さい。受領後、複写の上1週間以内に返却致します。

教材の名称：

コード番号：

(2) 作成者の連絡先確認依頼

以下の教材の作成者との情報交換のため連絡先を知りたい。

教材の名称：

コード番号：

(3) その他

『自作教材提供のお願い』

指導員の手による自作教材は、指導員の努力の結晶ともいえるものです。本資料に納めた教材は、各職業能力開発施設や各指導員の御理解、御協力により収集したものです。指導員同士の教材情報の交換はギブ&テイクの気持ちが必要と考えられます。

指導員同志が情報を出し合い（お互いの努力を出し合い）、そして利用しながら、よりよい教材作成をするために、先生方が作成され使用されている教材（特にテキスト教材）の提供をお願いします。（ワープロで作成された教材はフロッピーディスクもお願いします。）

今後も、提供いただいた自作教材は広報普及に努め、指導員間の情報交換の一助となるようにしてまいります。

また、既に提供いただいている教材を改定した場合には、改定版も提供いただければ幸いです。

送付は以下までお願いします。

〒229-11 相模原市橋本台4-1-1
職業能力開発大学校
研修研究センター 広報普及室 宛

(TEL 0427-63-9047)

教材情報交換 FAX 用紙

受信先：施設名

氏 名

様

発信先：施設名：

住 所：〒

氏 名：

TEL 番号：

FAX 番号：

以下のような教材に関する情報交換をしたく連絡致します。御多忙中のところ恐縮ですがよろしくお願ひ申し上げます。

(1) 以下のような作成中の教材があるのですがどう思いますか。御意見をお願いします。

(2) これから以下のような教材を作成しようと考えていますが、どのような資料を参考にしましたか。

(3) 別紙のような教材を作成しましたが、御意見を聞かせて下さい

(4) その他

教材情報資料No.53
自作教材リスト（平成8年度版）

発行 1997年3月
発行者 職業能力開発大学校
研修研究センター
所長 秀島 寛美
〒229-11 相模原市橋本台4丁目1-1
TEL 0427-63-9047（広報普及室）

印刷所 電算印刷株式会社
〒390 長野県松本市筑摩1-11-30
TEL 0263-25-4329
